



■「ボードゲームdeカーボンニュートラル」とは

「ボードゲームdeカーボンニュートラル」は、プレイヤーが電力会社、自動車メーカー、IT事業者、農林業、環境NPO、政府・行政の6つの役割に分かれ、それぞれの活動を行いながら「平均気温+1.5℃以内」・「排出量≤吸収量」・「経済成長の実現」を目指すというものです。



■ボードゲームを通しての学び

- 「排出量≤吸収量を実現する」とはどういう状態であるか、ゲームで概念をつかむことができます。
- パリ協定で掲げられた「+1.5℃目標」は、このゲームの中でも目標として設定されています。この目標を達成するために私達はどのように行動すべきかをシミュレーション体験できます。
- 温室効果ガスを減らすことだけでなく、同時に経済を成長させる必要があります。このことを意識しながら活動することをゲームで経験することができます。
- 企業の活動と個人（家庭）の協働の重要性を理解することができます。
- リスクリングの必要性を理解することができます。



※2024年10月2日にリリースしましたが、既に自治体様、大学等で多くの引き合いを頂いております。

■ゲームを作成した背景

気候変動対策が世界的に求められている中、日本国内でも脱炭素社会の実現が急務となっています。国際航業は、多くの自治体の「地球温暖化対策実行計画」などの作成に携わってきました。脱炭素社会を実現するには、多くの人に脱炭素について知ってもらい行動してもらうことが必須です。そのために、より多くの人々がカーボンニュートラルについて理解し、行動を起こすきっかけになるツールとしてボードゲームに着目しました。

■国際航業について

国際航業は、地理空間情報技術のリーディングカンパニーとして、センシング、インフラマネジメント、防災・減災、環境保全のノウハウを活かし、安心で安全なまちづくりに取り組んでいます。培ったノウハウと最先端の技術力を活用し、SDGs、カーボンニュートラル、気候変動対策、ネイチャーポジティブ対応支援など、地球規模の様々な社会課題の解決に日々取り組んでいます。カーボンニュートラル推進部では、全国各地の地方自治体に対して地域脱炭素や自立・分散型エネルギー活用、ZEB支援などに関するコンサルティングや計画策定支援等のソリューションを提供しています。